

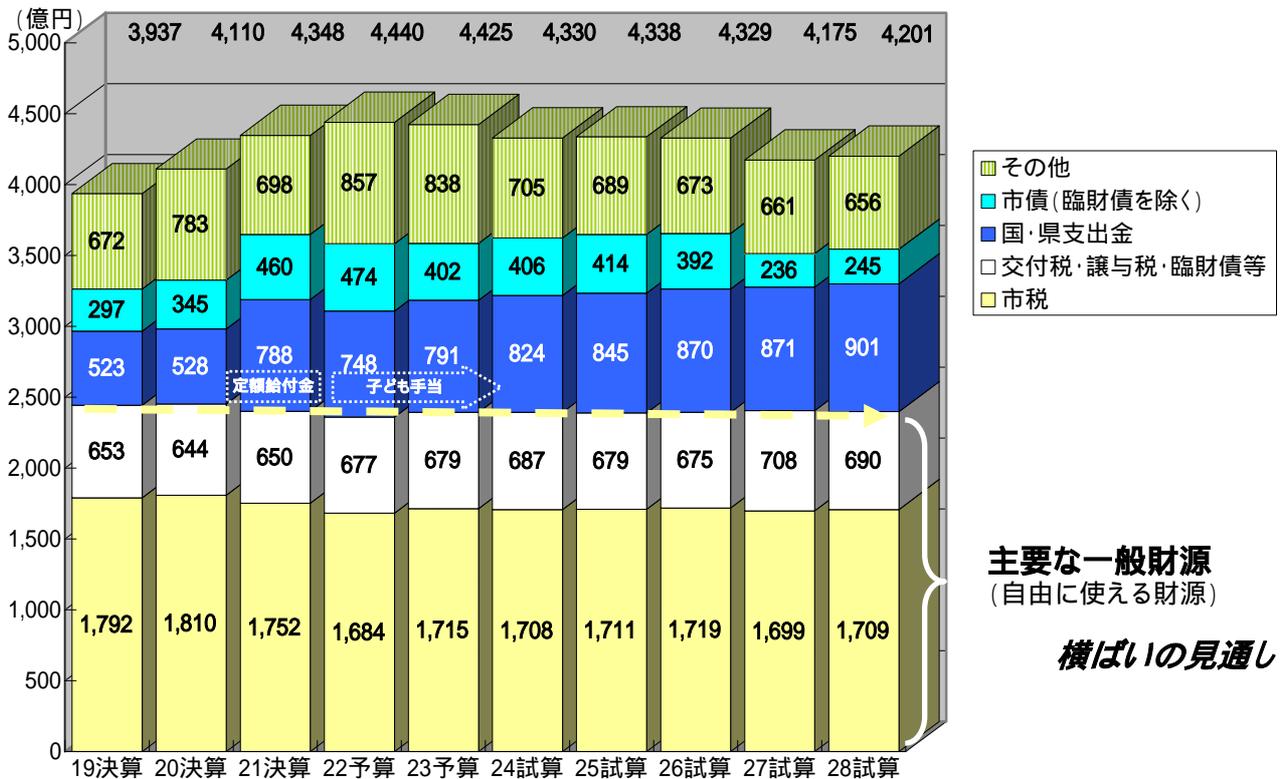
1 仙台市の財政見通しの概要

歳入の根幹である市税収入は、低調な景気状況が引き続き、当面、低い水準の見通しであり、地方交付税なども大きな伸びが期待できないことから、主要な一般財源総額は横ばい、なお、東西線建設事業の終息に伴う市債の減により、歳入総額は減少する見通し。

一方、少子高齢化や、今日の経済情勢を反映した社会福祉関係経費の増加により、歳出総額は確実に増加する見通し。

今後、**収支不足額は一層拡大**していく見通し。

2 歳入の見通し



法人・個人市民税を中心に低調な景気状況が影響を及ぼし、市税全体は落ち込んだ状況にある。今後も、こうした傾向は継続する見通しであり、大幅な回復を期待することはできない。

地方交付税、臨時財政対策債については、国の別枠の加算などを見込む。

国・県支出金、市債などの特定財源については、扶助費や普通建設事業、東西線建設事業などの歳出に連動して増減する見込み。

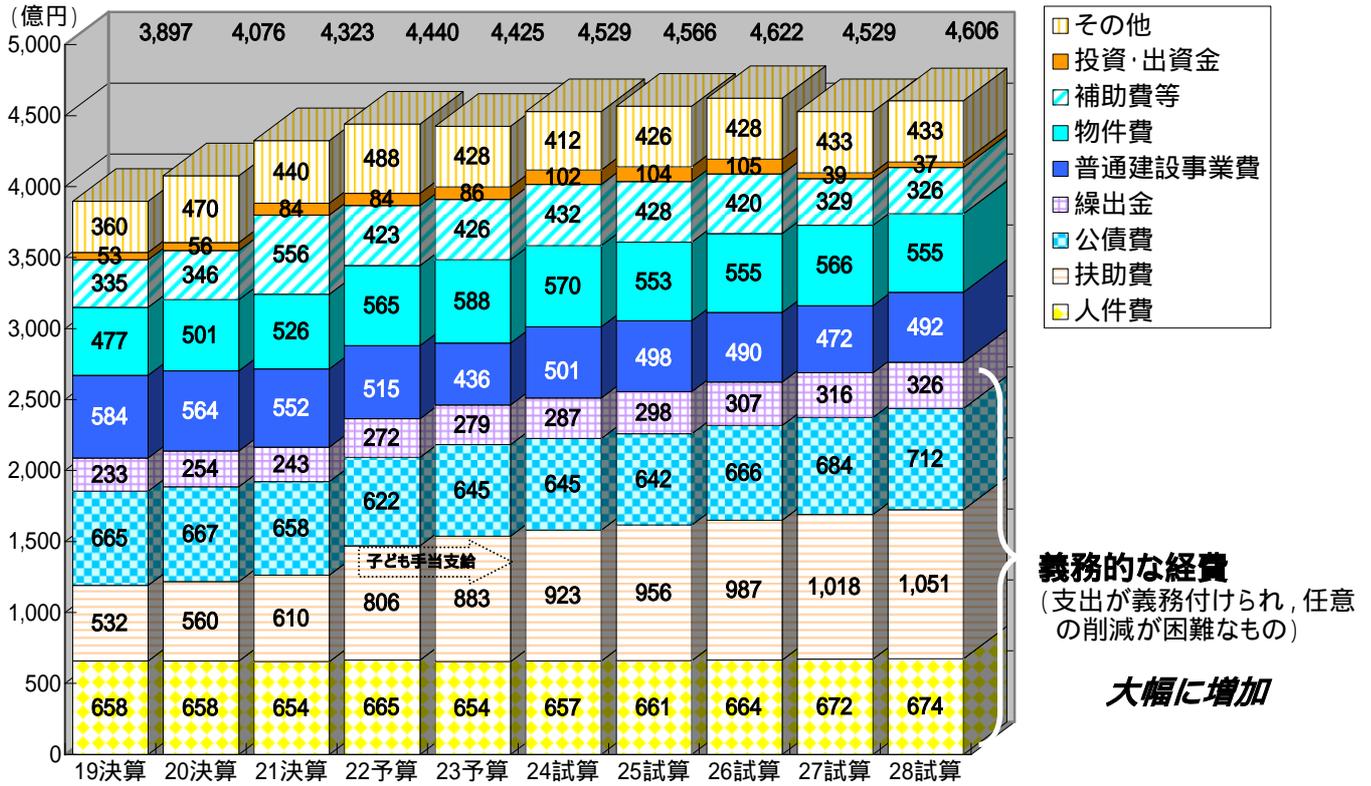
・子ども手当は、24年度以降も23年度と同様の支給制度として見込む。

・27年度は東西線建設事業が終息することから、市債の大幅減を見込む。

歳入不足に対応するための財政調整基金の活用可能額は減少していく見込み。

以上から、歳入については歳出に連動する特定財源は増減するものの、用途を限定されない一般財源は、低い水準が引き続き見通し。

### 3 歳出の見通し



義務的な負担であり、削減が難しい次の経費は、今後も横ばい、又は増加していく見通しである。

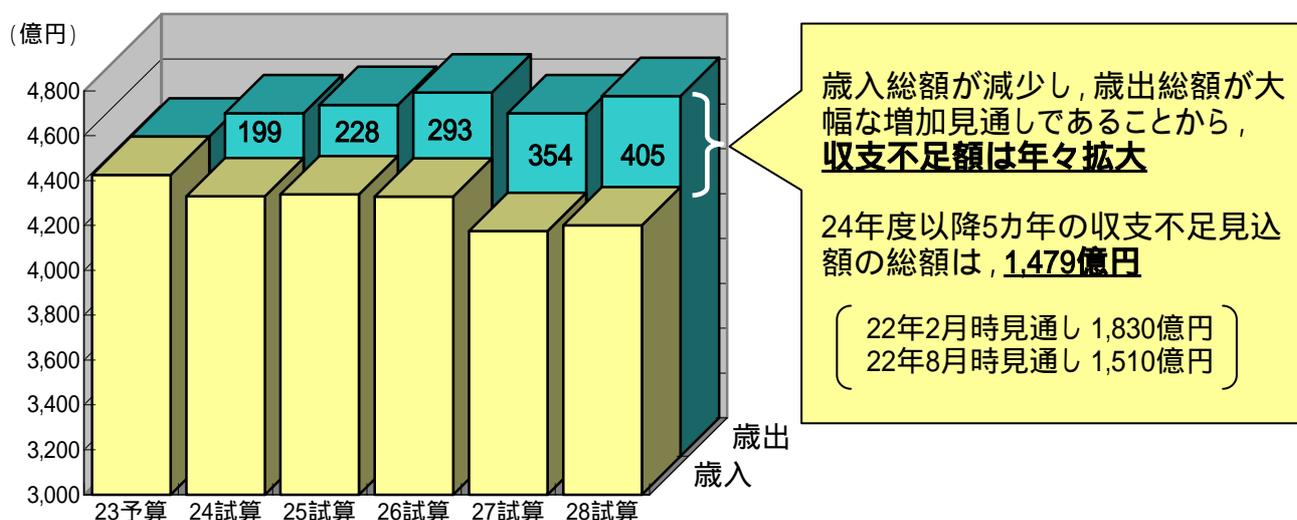
- ・扶助費(低所得者、障害者、高齢者、児童等に対する各種支援のための費用)は、子ども手当の拡充に加え、低調な景気状況の影響による生活保護費の高い水準が継続し、確実に増加する見通し
- ・公債費(学校、道路等の公共施設整備の際の借入金の返済費用)は、東西線建設事業に係る市債の返済が本格化することなどのため、増加する見通し
- ・繰出金(国民健康保険事業、介護保険事業等に要する費用に対する市負担金)は、医療費の増加や高齢化の進展等により確実に増加する見通し

新たな実施計画(23~25年度)における事業費を算入している。

東西線建設事業に対する出資金及び補助費は、事業の終息に伴い、27年度以降減少に転じる見通し

これまでは、これらの義務的な経費の増加を、新規の普通建設事業費(学校、市民センター、児童館、道路、公園などの公共施設整備費)の縮減などにより対応してきたが、施設の老朽化等への対応等新たな財政需要が見込まれることから、今後は、歳出総額の増加は避けられない。

## 4 収支見通し



### 今後の対応

平成23年度は、退職手当債(15億円)及び行政改革推進債(12億円)の発行を継続するとともに、保有する株式の売却収入(20億円)による収支差対策を講じ予算を編成したところである。

現行の税財政制度を前提とし、現在の事務事業の水準を維持すると、厳しい財政状況が引き続くこととなるため、持続可能な財政構造への転換が急務である。

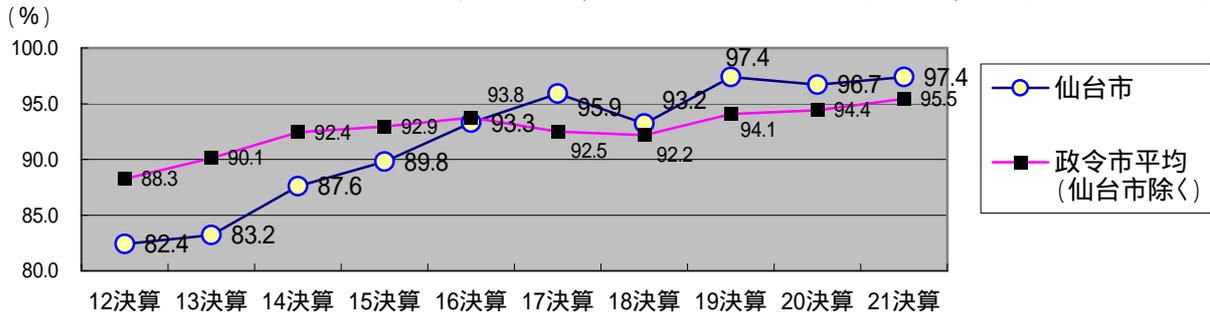
今後、徴収対策をはじめとする歳入増に向けた取組みや可能な財源対策を講じながら、新たな総合計画における各種施策や多様化する市民ニーズに的確かつ適切に対応していくが、事業の執行体制の見直しなどにより、管理・運営経費の削減を図ることはもちろん、事務事業の水準や費用負担の問題なども含め、聖域なく行財政改革を推進していくことが不可欠である。

#### 財政見通しにおける試算の前提

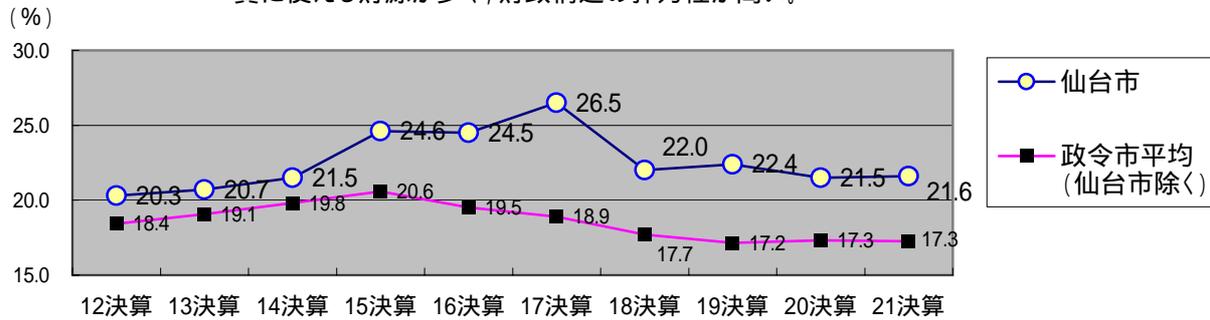
- ・普通会計ベース・事業費ベースで作成
- ・歳入については、現行の税財政制度を前提として、23年度以降の実施が確定している税制改正等を考慮して試算。特定財源は歳出見通しとの連動等を反映して試算
- ・歳出については、現在のサービス水準の維持を原則とし、新たな実施計画や個別事業計画による事業費の積み上げ等により試算
- ・行財政改革により、今後、実施される取組による効果額は算入していない
- ・決算における不用額を見込み、財政調整基金繰入金を算入している

## 参考 仙台市の主な財政指標の推移(他の政令指定都市平均値との比較)

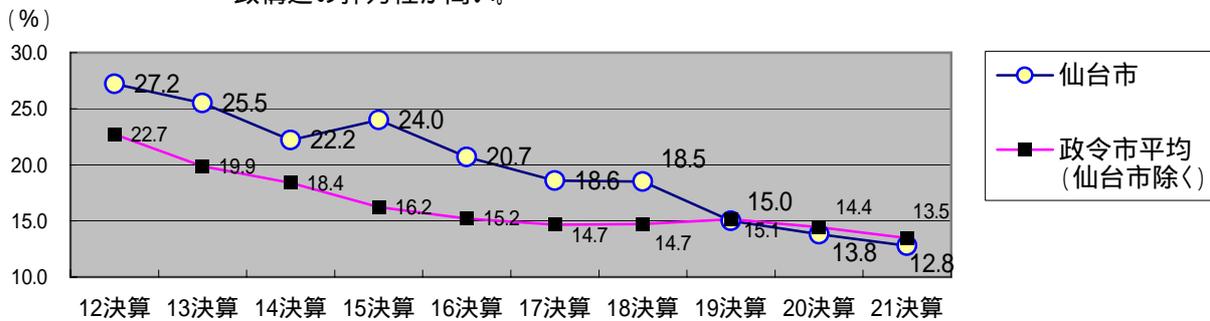
(1) 経常収支比率 ...経常一般財源(市税, 交付税等)が, 経常経費(人件費, 公債費, 扶助費等)にどの程度費されているかを示す割合。低いほど, 政策的経費に使える財源が多く, 財政構造の弾力性が高い。



(2) 公債費比率 ...公債費に充てられる一般財源の額の標準財政規模に占める割合。低いほど, 公債費以外の経費に使える財源が多く, 財政構造の弾力性が高い。



(3) 投資的経費比率 ...投資的経費(普通建設事業等)の歳出総額に占める割合。高いほど, 支出の自由度が高く, 財政構造の弾力性が高い。



21年度決算値は確定値

お問合せ先  
 仙台市財政局財政課  
 (電話)022-214-8113